

歯がきれいな山県っ子

市内6小学校が第58回(平成29年度)岐阜県学校歯科保健優良校表彰



第58回(平成29年度)岐阜県学校歯科保健優良校表彰を受賞した、市内6小学校の各学校長、養護教諭と学校歯科医が12月21日、市長を表敬訪問しました。

市では、平成16年度から保育園、幼稚園や小中学校でフッ化物洗口によるむし歯予防に取り組んでおり、平成15年度と比べ、むし歯の数は14分の1に減少しました。

これは、児童生徒をはじめ、学校歯科医や教職員の努力の結晶ともいえます。

今回は、この中から「県一位」を受賞した美山小学校と、「準県一位」を受賞した桜尾小学校の取り組みを紹介します。

国学校教育課 TEL 22-6844

第58回(平成29年度)

岐阜県学校歯科保健優良校

〔小学校の部〕

○中規模校

県一位 美山小学校

奨励校 高富小学校

○小規模校

準県一位 桜尾小学校

優良校 伊自良北小学校

奨励校 大桑小学校

○歯科保健推進校

富岡小学校



中規模校

美山小学校 の取り組み

合言葉は
「自分の命は、自分で守る。自分の健康は、自分でつくる。」

美山小学校では、これを合言葉として、安心・安全・健康な学校を目指しています。

「はみがき名人」を目指そう！

本校では「みがき残しのない歯みがき」を目指し、全ての歯を順番に3周磨く「3周歯みがき」を勧めています。

保健委員の児童が担当学級に出向いて、指導を行い、指導された子どもたちは「3周歯みがき」を実践し、「はみがき名人」を目指します。

この保健委員の取り組みは学校内だけにとどまらず、園児に歯磨き指導をしたり、むし歯予防劇を見てもあったり、地域へも活動を広げています。

広げよう！

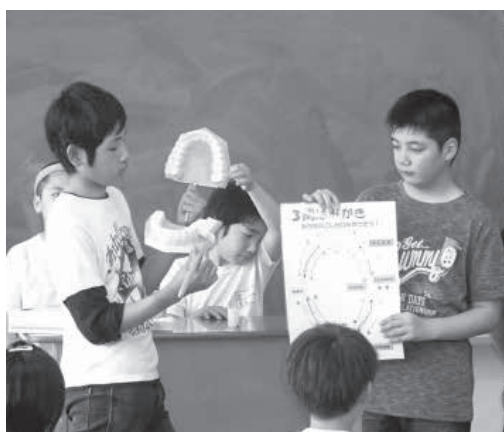
歯と口腔の健康づくりの輪！

美山小学校の取り組みを地域へ発信するために、平成28年度は保健委員が作成した「歯と口の健康ポスター」を、地域の公共施設、事業所、店舗に張りしました。

また、今年度は「歯と口の健康標語」を全校児童から募集し、優秀作品を保健委員が選考しました。

その中の優秀作品を、昨年度と同様に、地域の28もの公共施設や店舗に協力いただき、掲示しました。

また、優秀作品を県のコンクールに応募し、5年生の林恵多さんの作品が最優秀賞である岐阜県知事賞に選ばれました。



小規模校

桜尾小学校 の取り組み

**地域や家庭と行う健康教育
「ヘルスプロモーションスクール
を目指して」**

桜尾小学校では、児童が生涯にわたり、歯を大切にしていくことを願い、学校全体で健康教育を行っています。

保健行動の習慣化のためには、地域や保護者の理解と協力が必要不可欠であると考え、地域や家庭を巻き込んだ歯科保健指導や活動の普及に努めています。



ピカピカ！歯みがきキャンペーン

保健給食委員会では、歯磨きの丁寧な方法を考え、「歯みがきキャンペーン」を行いました。異学年でペアをつくり、ペアで見合いながら歯磨きをすることで、自分の歯の良い磨き方を振り返ったり、友達の良い磨き方に学んだりする機会となりました。

一人一人に応じた指導

歯科健診の結果、磨き残しの多い児童や、むし歯、歯肉炎の見られる児童に、養護助教諭が個別指導を行いました。

ブラークテスト液を塗ることで、磨き残しに気付いたり、歯並びに応じた自分なりの磨き方を考えたりする姿が見られました。

